

## かがやきコース1番



東福寺野パークゴルフ場の大会の正規のコースは

「かがやき」⇒「ひかり」⇒「ときめき」となっています。

カウントバックは「ときめき」⇒「ひかり」⇒「かがやき」となります。

「かがやき」コースは、緊張感のある重要なスタートコースです。



プレー台から狙う方向は、正面の木の左にある砂地です。根っこがあるので、注意。

ピンの位置は3箇所、右の2箇所は、砂地を通れば、自然に右に曲がります。

今日のピンの位置のように左にある場合は、砂地のやや左を狙って下さい。

砂地の左をやや強めに打てば、自然に左方向に曲がっていきます。

手前の左の小山に注意しましょう。弱く転がすボールは、左のラフに入ってしまう。



一打目は、ボールが砂地の真ん中を通ったので、右に曲がってしまいました。  
結果として、右の手前のピンの近くまでいきました。  
右カップの場合は、ピッタリだったのですね。ホールインワンも狙えます。



ここからだ、二打目のパットの狙いは、カップやや右となります。  
カップ2つぐらい右でしょうか。後は、打つ強さが問題です。  
曲がることを想定して、やや奥を狙いましょう。  
このように、曲がることを想定して、右から強くオーバーして打つラインは、ゴルフでは「ストロングサイド」といいます。  
一方、確実に寄せて、3打目を簡単に入れるラインは「ウイークサイド」といいます。  
ゴルフは、グリーンは速く、1mのパットが外れると10mぐらい走る場合があります。  
オーバーしても、逆のラインが読めるように、ストロングサイドを狙うことが多いのです。  
逆に、ウイークサイドの場合は、返しのラインが読めずに、失敗する場合があります。  
今回は、残念ながら、ピン方向に打ったので、ボールはピンの左にそれてしまいました。